NEWS RELEASE



2014 年４月１日
ジャパンベストレスキューシステム株式会社
（東証・名証一部：2453）

全国24時間365日の総合緊急駆けつけサービスを行うJBR【生活救急グループ】が

川口能活選手をイメージキャラクターに起用

ジャパンベストレスキューシステム株式会社（本社：名古屋市昭和区 代表取締役：榊原 暢宏）は本日、当社グループのイメージキャラクターとして川口 能活 選手（所属：FC 岐阜）を起用いたしましたのでお知らせいたします。

当社グループは「困っている人を助ける」を企業理念として、生活トラブル解決サービスを「生活救急グループ」の総合ブランドのもとに全国で展開しております。さまざまな日常生活のお困りごとに対し、ワンストップで緊急駆け付けサービスを提供する当社グループの業務は、川口 能活 選手の情熱に溢れ、高い技術と真摯で果敢なゴールキーパーとしての姿勢に合致するものと、起用に至りました。

川口 能活 選手のたゆまぬ挑戦を当社グループのプロモーションに生かし、更なるブランドイメージの向上を図ってまいります。

併せて、共に育つというクラブポリシーを掲げる FC 岐阜のオフィシャルスポンサーとして、地域のスポーツ振興にも貢献してまいります。



【川口 能活 選手】

（かわぐち よしかつ）プロサッカー選手、
静岡県富士市出身、1975 年８月 15 日生。
清水商業高校から横浜マリノス（現横浜 F・マリノス）、ポーツマス FC／イングランド、FC ノアシェラン／デンマーク、ジュビロ磐田を経て、現在は FC 岐阜に所属。
ポジションはゴールキーパー（以下 GK）。
1994 年横浜マリノス入団、翌 1995 年 J リーグ新人王となる。長年にわたって日本代表に選出され、日本代表選手としての国際Ａマッチ出場数は 116 試合と、GK では最多。
1996 年アトランタオリンピック グループリーグＤ組第１戦において、日本代表がブラジル代表を１対０で下した「マイアミの奇跡」の立役者。1998 年以降 FIFA ワールドカップ日本代表に４度選出される。FIFA コンフェデレーションズカップ 2001 では正 GK として４試合連続完封を成し遂げ、同年 AFA 最優秀選手に選ばれ、同年日本人 GK として初の欧州移籍を果たす。2004 年アジアカップ決勝トーナメント準々決勝のヨルダン戦の連続セーブを記憶するサッカーファンも多い。2006 年、自身３度目のワールドカップ第２戦クロアチア戦では、ワールドカップで PK を止めた史上 20 人目の GK として名を残すなど、日本サッカー界の誇る「炎の守護神」である。

【本件に関するお問い合わせ先】
ジャパンベストレスキューシステム株式会社
経営企画室 石山 由美子　　Tel：052-883-0850　　e-mail： ir@jbr.co.jp